

# TS-CX900A

## 取扱説明書

OUTPUT 50 W MAX.

正しくご使用していただくために、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。また、お車への取付けは、販売店様にご相談ください。

### ●特長

1. 映画のセリフや音楽のヴォーカルをリアルに表現するため、中低音域の再生能力を充実。広帯域にわたリクリアで歪みの少ない再生を実現した5.1chサラウンド再生のセンターチャンネル専用スピーカーです。
2. ウーファー部振動板にはカスタムフィットスピーカーで定評のある高音質振動板「ハイ・アコースティック・ファイバーコーン」、トゥイーターには軽量かつ高剛性のマグネシウムダイアフラムを採用した2ウェイタイプ、豊かな音楽再生を実現しています。
3. 低歪率とハイパワーを両立した「Power MOS FET 50 W × 1ch アンプ」を同梱しています。
4. 防磁設計により、車両機器の近くにセッティングしても動作や性能に影響を与えません。

### ●ご注意とお願い

#### ⚠ 注意

本機をご使用になる時は、音量を上げすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

本機をご使用になる時は、音量を上げすぎないように注意してください。音が歪んだ状態で、長時間続けて使用すると、スピーカーが熱的あるいは機械的に破損する原因となることがあります。

本機に電源が入っている状態で、コネクタの抜き差しは行わないでください。故障の原因となることがあります。取り外しなどでコネクタを抜き差しする場合は、アクセサリやシステムリモートで必ず本機の電源を切ってから行ってください。

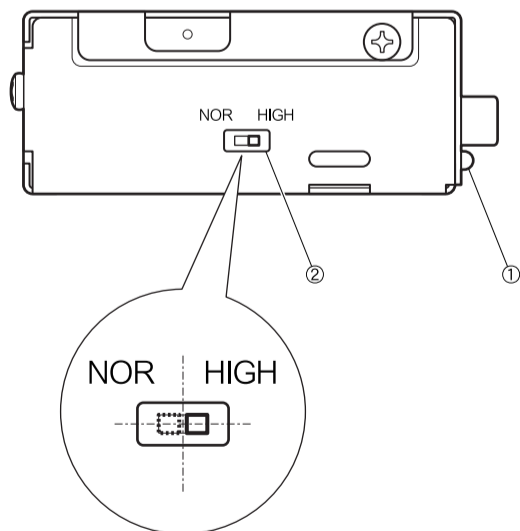
付属しているアンプを本機のスピーカー以外に組合せて使用しないでください。本機のシステムは専用設計になっており、故障の原因となることがあります。

アンプは直射日光の当たる場所への設置や、放置を行わないでください。故障の原因となることがあります。

本機のアンプにカバーなどをかけたまま電源を入れしないでください。放熱効果が損なわれ、過熱や故障の原因となることがあります。

- 真夏や真冬は、車内の温度が極度に変化していますので、車内を適温にしてご使用ください。
- 本機は、雑音のもとと多いカーステレオシステムと組み合わせて使用しないでください。カセット、DVD/CDの出し入れ時や、電源のON/OFF時に、ポップ音(ボンという音)などの雑音が再生される場合があります。

### ●各部の名称と使い方



- ①パワーインジケーター  
電源が入ると点灯します。(右図のコード配線例参照)
- ②ゲイン切替  
アンプのゲイン(増幅度)を選択出来ます。当社のサイバーナビをはじめ、出力レベルが4 V以上の最大出力を持つセンターチャンネル出力ユニットと接続する場合は、「HIGH」の位置にします。それ以外の一般的なセンターチャンネル出力ユニットと接続する場合は、「NOR」の位置にします。  
※工場出荷時は「HIGH」に設定されています。

※細いマイナスドライバーなどを使って切り替えます。

### ●配線のご注意とお願い

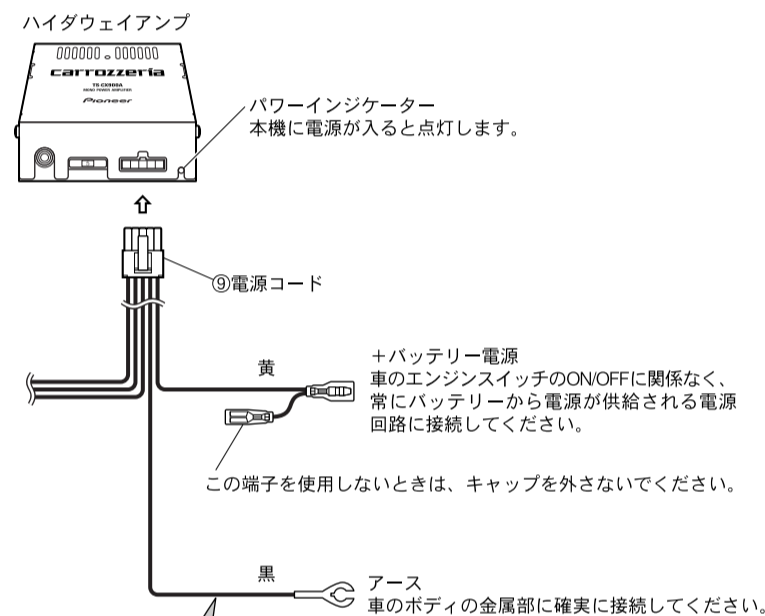
#### ⚠ 注意

電源への配線は付属のヒューズ付きコードを使用して、正しく配線してください。ヒューズの無いコードを使用したり、配線を誤ったりした場合、発煙や発火の原因となることがあります。

- 本機への配線は、必ず付属のコードを使用してください。純正スピーカーに使用されていたスピーカーコードをそのまま使用しますと、ノイズ発生の原因となる場合があります。付属のコードとイグニッション、車載コンピューター、ハーネスなど、ノイズの多く発生するものと近づけないように配線し、ご使用ください。ノイズの発生源は車種により異なりますので、カーディーラー様もしくは販売店様にご相談ください。
- スピーカーへの配線は極性を間違えないように、正しく配線してください。スピーカーの極性(+)、(-)を間違えて配線しますと低音感の乏しい音になります。
- 接続する場合、お手持ちのカーステレオの取扱説明書も参照してください。

### ●コード配線例

#### 電源の接続

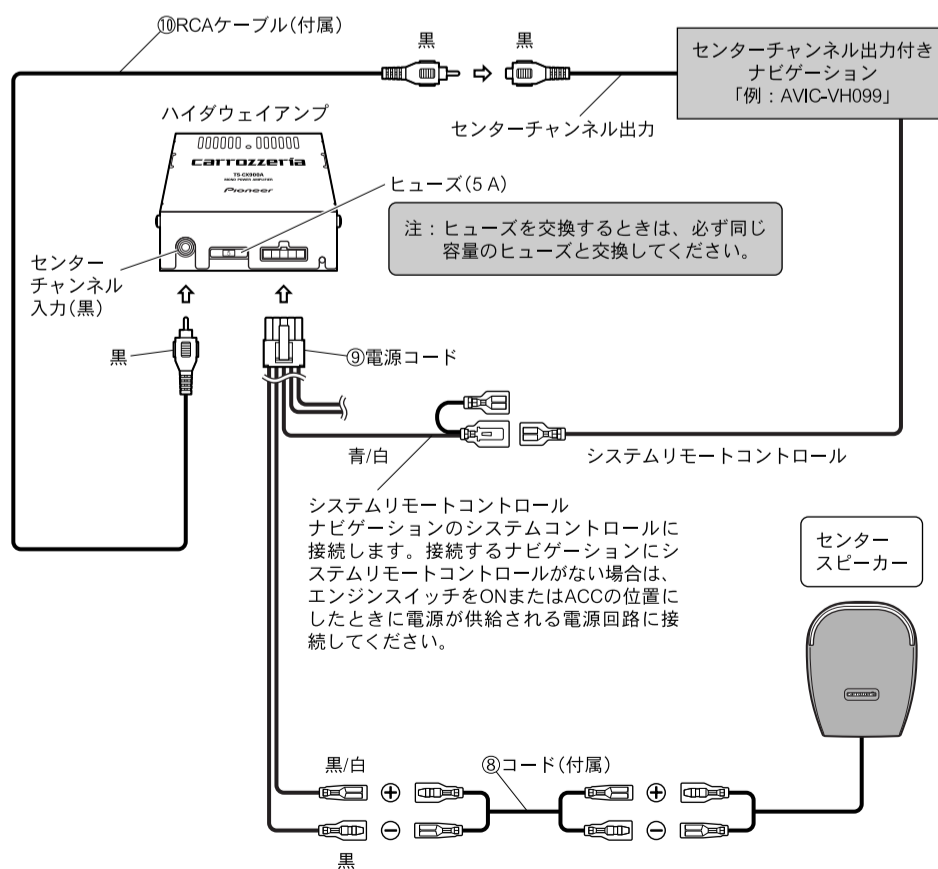


注：製品の発煙・故障を防ぐために、黒リード線を必ずいちばん初めに接続してください。

注：黄リード線は車のヒューズユニットを通した後の端子に接続してください。

注：本機と他の製品では同じ働きのコードでも色が異なる場合があります。本機と他の製品とを接続する場合、それぞれの製品に付属の取付説明書をよくお読みになり、同じ働きのコードどうしを接続してください。

#### 接続図



注：本機と他の製品では同じ働きのコードでも色が異なる場合があります。本機と他の製品とを接続する場合、それぞれの製品に付属の取付説明書をよくお読みになり、同じ働きのコードどうしを接続してください。

### = ダッシュボード付近に製品を取り付ける場合のご注意 =

ナビゲーションモニター、ETCユニットやスピーカーなどの製品を取り付ける場合、下記の点にご注意ください。

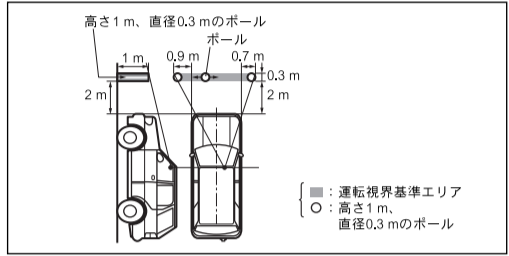
- ・前方視界を妨げない
- ・直前側方視界を妨げない
- ・エアバッグシステムの動作を妨げない
- ・ナビゲーションモニターに関しては運転中の視線移動が少ないように

前方視界および直前側方視界を妨げる位置に取り付けると、道路運送車両の保安基準\*に適合せず車検に通らなかつたり整備不良の対象となる場合があります。

\*保安基準とは、昭和26年7月28日施行 運輸省令第67号道路運送車両の保安基準における第21条及び第44条第5項の告示で定める基準をいいます。

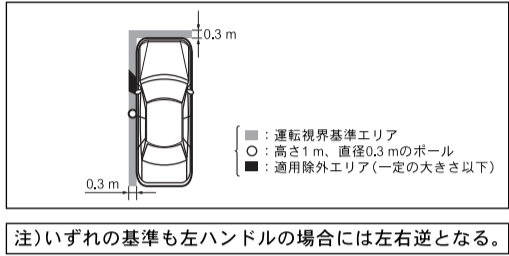
#### ■前方視界に関して

運転者が通常の運転状態における視点において、下図のポールが直接確認できるように取り付けてください。



#### ■直前側方視界に関して

運転者が通常の運転状態における視点において、下図のポールが直接またはミラーやカメラ画像で確認できるように取り付けてください。



注) いずれの基準も左ハンドルの場合には左右逆となる。

### ●取付方法

#### ⚠ 注意

- ・必ず付属の部品を指定通り使用して、しっかりと固定してください。指定以外のものを使用すると内部の部品をいためたり、ゆるんで外れたりする危険性があります。
- ・取付けは車の運転の邪魔にならない場所、また急停車等の場合に、同乗者に危険を与えないような場所を選んで取付けてください。
- ・本機は水のかかる所やショートのある所には取付けしないでください。
- ・スペアタイヤ、ジャッキ、工具などが取出せる場所を選んで取付けてください。
- ・アンプ部の放熱穴付近をふさいだりしないように取付けてください。
- ・車両に穴をあけるなど、加工を必要とする場合は、最寄りの専門店にご相談ください。

### アドバイス

本機を取付金具で固定する前にまず仮接続を行い、動作と音質の確認を行います。センタースピーカーは取付場所や方向などの条件によって音質が変わる場合があります。本機が安全に取付けが出来ることを確認後、固定作業を行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないかも一度チェックしてください。

### ●取付方法

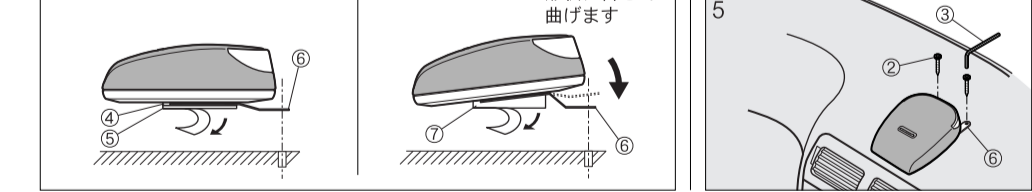
- スピーカーの取付 ※取付ける位置の湿気・ホコリ・汚れなどを取り除いてください。「安全上のご注意」を必ずよくお読みください。

- ⚠ スピーカーを取付ける際は、付属のマジックテープ又はスペーサーと金具を必ず併用し、ネジで確実に固定してください。
- ⚠ 取付ネジがダッシュ内に埋め込まれている車両の配線類に触れないよう、十分な距離があることをご確認ください。

- 最初に取付けの為の部品をスピーカー裏面に組付けます。取付け面の角度や向きに応じて、マジックテープ④⑤、又はスペーサー⑦のどちらか一方を選んで貼付けます。
- スピーカーの取付け位置を決めます。運転の際に視界の妨げにならない場所で、できる限りダッシュボードの左右両端から中心寄りとなるようにします。先に部品を組付けておいたスピーカーを実際に置き、金具のネジ穴に合わせてマーキングをします。
- 取付け位置が決まり、目印の為のガイド穴を開ける際は、直径φ3mm程度を目安として慎重に行います。ガイド穴が大き過ぎると、ネジ②がしっかりと締まらなくなる恐れがあり大変に危険です。



- 取付け両側の剥離紙をはがし、先に開けたガイド穴に金具のネジ穴を合わせてしっかりと貼り付けます。
- ネジで金具を固定します。ネジの締め付けには、六角レンチ③を使用してください。

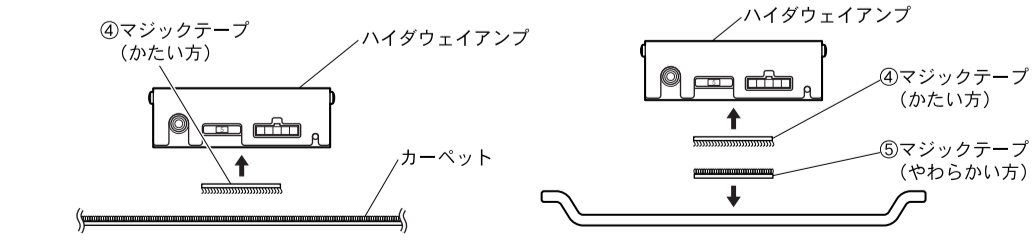


#### ●アンプの取付

シート下に取り付ける場合

#### ⚠ 注意

動作中のアンプは高温になりますので、車両や同乗者に影響のない場所を選んでください。



取付面があらひカーペットの場合は、アンプ面に貼り付けてそのまま使用します。シートアンダートレイのような硬い平面部に取り付ける場合は、やわらかい方のマジックテープも併用します。

### ●故障かな?と思ったら

ちょっとした操作のミスや配線違いなどで故障と間違えることがあります。修理を依頼する前に下記のようなチェックをしてください。

症状	原因	処置
動作しない(音がでない)	車のバッテリーが接続されていない。	配線が終わったら車のバッテリーを接続してください。
	バッテリーパワーコード(バッテリーパワー用、黄)の配線が不完全。	バッテリーパワーコード(黄)を車両の常時供給電源端子に配線してください。
	システムリモートコントロール用リード線(青/白ストライプ)の配線が不完全。	本機の青/白ストライプリード線をRCAピンジャックタイプのメインユニットのシステムリモートコントロール用リード線に配線してください。システムリモートコントロールがない場合はアクセサリ電源に配線してください。
	アースが不完全。	全ての黒リード線(アース用)を車のボディの金属部に確実に配線してください。
	ヒューズが切れている。	ヒューズが切れた原因を解決し切れたのと同じ容量のヒューズと交換してください。
	各コネクターの接続が不完全。 RCA入力コードが外れている。	確実に接続してください。 RCA入力コードを確実に配線してください。
音が不自然	フルレンジスピーカーと本機の位相が合っていない。	メインユニット側の位相切り替えスイッチを切り替えてください。
	雑音が混入する	全ての黒リード線(アース用)を車のボディの金属部に確実に配線してください。
電源のON/OFF時ポップ音が出る	メインユニットのポップ音(ボンという音)がもともと大きい。	ノイズ性能の良いシステムと組合わせてください。

### ●アフターサービスについて

- 保証書について  
ご購入時には保証書にお買い求めの販売店様の捺印、住所、購入年月日が記入されていることをお確かめのうえ、(車検証入れ等に入れて)大切に保管してください。保証書に所定事項が記入されていない場合や紛失したときには保証期間中であっても保証が無効となりますのでご注意ください。カースピーカーの保証期間はご購入後1年間となっております。なお、当社はこのカースピーカーの補修用性能部品を製造打切後、最低6年間保有しています。
- アフターサービスについて  
万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。ご購入後の商品の修理・取り扱いのご相談は、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。お買い求めの販売店様に修理のご依頼ができない場合は、修理受付センターにご相談ください。

#### 修理についてのご相談窓口

修理受付センター(沖縄県を除く全国)(フリーダイヤル)  
 <受付時間> 月曜～金曜 9:30～19:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～18:00(弊社休業日を除く)  
 ●電話 ☎0120-5-81028 / 03-5496-2023(一般電話) ●ファックス ☎0120-5-81029  
 沖縄サービスステーション(沖縄県のみ) <受付時間> 月曜～金曜 9:30～18:00(土曜・日曜・祝日・弊社休業日を除く)  
 ●電話: 098-879-1910(一般電話) ●ファックス: 098-879-1352

#### 商品についてのご相談窓口

商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について  
 カスタマーサポートセンター(全国共通フリーフォン)  
 <受付時間> 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～17:00(弊社休業日を除く)  
 ●カーオーディオ/カーナビゲーション商品のお問い合わせおよびカタログのご請求窓口 ☎0070-800-8181-11  
 : 03-5496-8016(一般電話)  
 ●ファックス(常時受信) : 03-3490-5718

●インターネットホームページ: <http://pioneer.jp/support/index.html>  
 (商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など)  
 <上記窓口へのお問い合わせの時のご注意> 市外局番「0070」で始まるフリーフォンおよび「0120」で始まるフリーダイヤルは、携帯電話・PHSなどからは、ご使用になれません。また【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能です。通話料がかかります。あらかじめご了承ください。

### ●仕様

- ・スピーカー部
  - システム形式 …… 密閉型2ウェイ(防磁設計)
  - キャビネット …… 耐熱樹脂
  - インピーダンス …… 4 Ω
  - 出力音圧レベル …… 81 dB
  - 再生周波数帯域 …… 80 Hz～70 000 Hz
- ・ウーファー …… φ66 mm  
 ハイ・アコースティック・ファイバーコーン  
 ブチルラバーエッジ  
 特殊耐熱ボイスコイル  
 ネオジウムマグネット: 16 g
- ・トゥイーター …… φ25 mm  
 スーパーワイドレンジトゥイーター  
 (ドームタイプ)  
 マグネシウムダイアフラム  
 特殊耐熱ボイスコイル  
 磁性流体使用(磁気回路)  
 ネオジウムマグネット: 2.1 g
- ・アンプ部
  - 最大出力 …… 50 W×1
  - 定格出力 …… 20 W×1
  - 周波数特性 …… 20 Hz～70 000 Hz(−3 dB)
  - S/N …… 92 dB(IHF-A ネットワーク)
  - 高調波歪率 …… 0.5%(10 W, 1 KHz)
  - 入力レベル/インピーダンス
    - NOR 0.45 V / 20 KΩ
    - HIGH 0.90 V / 20 KΩ
  - 使用電源 …… DC14.4 V(10.8 V～15.6 V)
  - アース方式 …… マイナスアース方式
  - 最大消費電流 …… 2.1 A
  - ヒューズ …… 5 A
  - ・サイズ …… 98 mm(W)×120.5 mm(H)×41 mm(D)  
 …… 90 mm(W)×30 mm(H)×72 mm(D)  
 (スピーカー)  
 …… (アンプ)
  - ・質量(付属品を含む) …… 0.79 kg
  - ・総質量(梱包を含む) …… 1.02 kg

上記の仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

### ●付属品

- ①ネジ 十字穴付 φ3mm×6 mm ×4
- ②ネジ 六角穴付 φ4mm×20 mm ×2
- ③六角レンチ ×1
- ④マジックテープ(かたい方) ×2
- ⑤マジックテープ(やわらかい方) ×2
- ⑥金具 ×2
- ⑦スペーサー ×1
- ⑧コード ×1
- ⑨電源コード 3m ×1
- ⑩RCAケーブル 3m ×1

